

未来へつなぐしが文化活動応援事業

活動番号 0923-0183

【第51回伝統芸能フェスティバル】

会 場:大津市生涯学習センター

開催日:令和3年10月24日

滋賀県詩吟連盟は、昭和29年に大津武徳殿で「大津詩吟同好会の発表会」が開催されたことを起源とします。その後、県内全域に連携を深め、昭和39年12月に本連盟が設立しました。以後毎年、県内各地で発表会やコンクールを行い、成績優秀者を近畿大会、全国大会へと派遣する等、地域文化の発展と愛好者の研鑽に努めてきました。

昭和52年には舞踊部門の剣舞、詩舞も加わった滋賀県吟剣詩舞道総連盟が設立され、以降、合同連盟として活動しています。最盛期には2000人の会員がいましたが、趣味の多様化や高齢化、そしてコロナウイルスの影響で減少の傾向にあります。

平成27年には(財)日本吟剣詩舞振興会主催の全国吟剣詩舞大会」に50名で上京し、東京武道館の舞台に立ったことは大きな思い出です。

今回の「吟と舞・伝統芸能フェスティバル」は、昭和46年に第1回目を開催し、今年で51年目になります。昨年の令和2年度は世界的なコロナ禍の中であったことから大会を中止しましたが、今年には会員の強い要望もあって、コロナ対策を充分に行い、安全性を確保しての開催としました。大会場で久しぶりの大会となり、参加者に伝統芸能の吟剣詩舞活動を続けるきっかけの提供をすることができました。今後も会員の意気高揚と相互協和を礎に地域文化の発展に寄与していきます。

